

# 情報 ひがし労

JR東労働組合 中央本部

発行人 松下 明

編集者 情宣部

**内を固めつつ外へ打って出る闘いを展開し  
日本労働運動の未来を切り拓こう！！**



## 第5回臨時大会を開催！



新たに副委員長に選出された  
堀口真明新中央執行副委員長



発言をいただいた  
代議員の皆さん

JR東労働組合は9月5日、高崎市労使会館において「第5回臨時大会」を開催しました。

松下中央執行委員長から①コロナ禍で多くの労働者が雇用危機に立たされている現実②労働組合の必要性③「一般協議会」の確立について挨拶をしました。

また、今臨時大会では、新たに「個人加入」とその対応機関として「一般協議会」の確立、更には堀口真明さんを新中央執行副委員長として迎え入れ、新たな組織展望を切り拓く運動方針を満場一致で確認しました。

質疑では4名の代議員から、労働者がコロナ禍を理由に、容赦ない解雇や休業、賃金不払い、労働条件の改悪などで貧窮にあえている現実や「個人加入」に向けてのたたかい、労働組合の存在価値などについて発言がありました。

そして、鈴木書記長から①コロナ禍と労働者代表制に鑑みあらゆる労働者の結集を呼び掛け、「個人加入」を勝ち取っていくこと②コロナ禍に乗じた賃金抑制、効率化・外注化施策に抗して闘うこと③社友会や未加入者、他労組の犯罪性を暴露し組織拡大を図り日本労働運動の未来を切り拓いていくことなどについて答弁しました。

新たな組織展望を明確にし、赤々と燃えたぎる怒りの松明を照らし続け、内を固めつつ外へ打って出る闘いを展開し、日本労働運動の未来を切り拓こう！

**コロナ禍と労働者代表制に鑑み、あらゆる労働者の  
結集を呼び掛け、「個人加入」を勝ち取ろう！**